

検討会議（R5.5.29）での発言等の整理

これからの本県県立高等学校教育に求めること・魅力づくりに必要なこと

検討会議（第1回）で委員より意見があったもの

目的

本県の子どもたちが、変化し続ける社会に対応するために必要となる力を身に付け、未来を切り拓き、豊かな人生を送るとともに持続可能な社会の創り手として成長

課題

VUCA の時代

少子化の加速

デジタル技術の進展・普及

検討の方向性

将来構想という観点での「魅力」の創造

多くの関係者を巻き込んだ学校教育

「これからの時代に求められる力」と、その力を生かした地域活性化の方向性の明確化

「これからの時代に求められる力」が確実に育成される「芯や真」のある教育改革

夢のかたちを子どもたちとともに暫定化し、可視化できるビジョン

本県として重視する視点

本県の子どもたちのためという思い

本県が対応すべきトピックの検討

青森で育ち教育を受けたことに誇りを持ち、良かったと感じられる魅力ある高校づくり

求められる人財

社会の変化に伴う新しい価値の創造に向けたイノベーション人財の育成

教育 DX やデジタル人財の育成

社会における即戦力の育成

育成すべき資質・能力

知・徳・体の調和のとれた「生きる力」

「生きる力」を備え、自分で考え行動できる資質・能力

受け身ではなく主体的に社会を切り拓いていくことのできる力

「自分が好きになる」自己肯定感

地域愛

ウェルビーイングの実現に向けた力

求められる人財育成に向けた 高校教育の方向性

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実

多様な背景を有する生徒の増加への対応

学びたい場所で学びたいことを学べる環境づくり

これまでの常識にとらわれない、生徒一人一人の個性に応じた教育の質を高める「魅力」

地域団体による教育活動の現状を踏まえた高校教育

地域人材を活用し、大人と関わりながら様々な体験を通じた「キャリア教育」の充実

(体制の充実)

みんなで一つのビジョンを創造し、地域一丸となった教育改革を推進

これからの時代に求められる力を育むカリキュラムと人材育成プログラムを早期に生徒等へ周知し、適正な進路指導を推進

大学、地域、小中学校等と一体となった縦断的な対応

学校・学科の充実や高校の魅力づくりと教員の働き方改革との一体的推進

学校・学科の充実の方向性
(第1分科会)学校配置の方向性
(第2分科会)

「学校・学科の充実」と「学校配置」の方向性を踏まえ、生徒の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための「魅力ある県立高等学校」の在り方として整理